

6-4 基本方針4 地域における高齢者の支援体制づくり
 (1) 地域包括ケアシステム構築に向けた基盤整備

掲載ページ	89	事務事業名	地域包括支援センター運営事業	担当課	高齢福祉介護課	
事業の概要	地域包括支援センターの運営事業受託法人間の連携及び市との連携を密にするために管理責任者会を開催し、また、各包括支援センターの専門職の専門性を活かした効果的な業務の推進を図るために専門部会を開催する。					
事業の目的	地域における多職種相互の連携・共同体づくりによる高齢者の支援体制づくり					
評価の指標	管理責任者会及び専門職部会の開催数：各年度40回					
27年度	目標値	開催数 40回	評点	S	評価	管理責任者会3回及び専門部会各12回を開催した。 包括間、また包括と市との相互連携や専門職の専門性を活かした業務推進に成果が出ている。
	実績	開催数 39回				今後の取組

掲載ページ	92	事務事業名	在宅医療介護連携推進事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	茅ヶ崎寒川地区における在宅医療及び在宅医療と介護の連携を推進するための仕組みづくり及びその人材育成を図るための各種会議、研修、広報等を行う。				
事業の目的	在宅医療及び在宅医療と介護の連携を推進するための仕組みづくり及びその人材育成を図る				
27年度	評価	医療福祉介護の関係機関の代表者による会議及び3つの部会(医療と介護の連携部会、在宅医療と病院の連携、情報共有)を開催し、課題解決に向けた話し合いを実施している。また、関係者の人材育成のための研修会を開催し、多くの参加を得ている。アンケートの結果においても知識を得るだけでなく、お互いの仕事に対する理解が深まっている。			
	今後の取組	今後も継続する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	92	事務事業名	地域医療福祉連携懇談会	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	医療と介護、福祉の関係者の顔の見える関係づくりを深め、信頼関係をつくるため、様々な取り組み				
事業の目的	医療と介護、福祉の関係者の顔の見える関係づくりを深める				
27年度	評価	終活をテーマにワールドカフェや病院との連携を深めるための研修会、シンポジウムを行い、顔の見える関係づくりに努め、また高齢者の支援に必要な情報交換を行った。			
	今後の取組	今後も継続する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	92	事務事業名	生活支援サービス・介護予防基盤整備事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	生活支援サービスを実施しているNPO法人、民間企業、ボランティアなどの担い手が互いに連携・協力できるようネットワークを構築する。				
事業の目的	高齢者が住み慣れた地域に住み続けることができるためのサービス提供体制を整備する				
27年度	評価	事業について検討した。			
	今後の取組	協議体の設置、コーディネーターの配置を検討する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	92	事務事業名	地域包括ケア充実のための人材育成システム構築事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	委託型地域包括支援センター及び基幹型地域包括支援センターの職員の人材育成を図るために、組織として機能できるようスーパービジョンの考え方や包括に求められる専門職のあり方について研修を行う。また、基幹型包括は委託型包括に対して適切な後方支援や統括ができるよう、人材育成を行う。				
事業の目的	委託型地域包括支援センター及び基幹型地域包括支援センターの職員の人材育成を図る				
27年度	評価	委託型包括のトレーナー(管理者等)各包括の3職種向け、地域で活動する介護支援専門員等に対して研修会やコンサルテーション等を行った。徐々に組織としての活動が深まってきている。			
	今後の取組	今後も継続する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	92	事務事業名	地域ケア会議の推進事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	地域ケア会議は、地域包括支援ネットワーク構築に関することや地域課題の把握に関すること、地域づくり・資源開発に関すること等に取り組む。市レベルの地域ケア会議や包括レベルの地域ケア会議がある。				
事業の目的	地域の課題を解決し、地域のネットワークを深め、高齢者への支援を充実する。				
27年度	評価	包括レベルの地域ケア会議を30回、市レベルの地域ケア会議を1回開催し、関係者で地域の課題を共有することができた。			
	今後の取組	今後も継続する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	92	事務事業名	在宅医療情報共有システム事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	多職種が関わる在宅医療を円滑かつ効果的に実施するために、ICT(コンピューター技術を活用した情報通信技術)を活用した多職種連携システムのあり方を検討する。				
事業の目的	ICT導入の必要性の有無や、導入する場合には活用度の高いICTシステムを検討する。				
27年度	評価	ICTシステムを活用した先進地の事例紹介や、ベンダーによるICTシステムのデモンストレーション、情報共有に関する課題や感じていることなどについての意見交換を行うなどし、関係者間での認識の共有化を図ることができた。			
	今後の取組	患者(利用者)の情報管理のあり方等の現状、ICTを活用した情報共有へのニーズ等の把握のため、関係者にアンケート調査を行い、その結果を分析し、情報共有のあり方を検討していく。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	92	事務事業名	在宅医療情報共有システム事業	担当課	保健福祉課
事業の概要	多職種が関わる在宅医療を円滑かつ効果的に実施するために、ICT(コンピューター技術を活用した情報通信技術)を活用した多職種連携システムのあり方を検討する。				
事業の目的	ICT導入の必要性の有無や、導入する場合には活用度の高いICTシステムを検討する。				
27年度	評価	ICTシステムを活用した先進地の事例紹介や、ベンダーによるICTシステムのデモンストレーション、情報共有に関する課題や感じていることなどについての意見交換を行うなどし、関係者間での認識の共有化を図ることができた。			
	今後の取組	患者(利用者)の情報管理のあり方等の現状、ICTを活用した情報共有へのニーズ等の把握のため、関係者にアンケート調査を行い、その結果を分析し、情報共有のあり方を検討していく。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	93	事務事業名	在宅医療連携拠点整備事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	平成29年度の「(仮称)連携支援室」開設に向け、機能・役割や設置場所について、行政と医療福祉介護の関係機関代表者会議等で検討する。				
事業の目的	患者、関係機関からの相談や関係機関の調整を行うとともに、人材育成等への取り組みにより、在宅医療を推進する。				
27年度	評価	平成29年度中に(仮称)連携支援室を開設すること、茅ヶ崎市と寒川町を併せて1か所でスタートすることを、関係者間で共有、整理をすることができた。また、所管は平成29年4月に開設予定の茅ヶ崎市保健所とすることについて、関係者間で共有、整理を開始することができた。			
	今後の取組	この(仮称)連携支援室が中心となって在宅医療介護連携推進事業(在宅医療推進事業)を進めることとなることから、同事業の規模や人員体制等について寒川町との協議を進め、平成29年度中のできるだけ早い時期での開設を目指す。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	93	事務事業名	在宅医療連携拠点整備事業	担当課	保健福祉課
事業の概要	平成29年度の「(仮称)連携支援室」開設に向け、機能・役割や設置場所について、行政と医療福祉介護の関係機関代表者会議等で検討する。				
事業の目的	患者、関係機関からの相談や関係機関の調整を行うとともに、人材育成等への取り組みにより、在宅医療を推進する。				
27年度	評価	平成29年度中に(仮称)連携支援室を開設すること、茅ヶ崎市と寒川町を併せて1か所でスタートすることを、関係者間で共有、整理をすることができた。また、所管は平成29年4月に開設予定の茅ヶ崎市保健所とすることについて、関係者間で共有、整理を開始することができた。			
	今後の取組	この(仮称)連携支援室が中心となって在宅医療介護連携推進事業(在宅医療推進事業)を進めることとなることから、同事業の規模や人員体制等について寒川町との協議を進め、平成29年度中のできるだけ早い時期での開設を目指す。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	93	事務事業名	市民活動団体・NPO等への支援	担当課	市民自治推進課
事業の概要	市民活動団体のデータベースを作成し、高齢者を含めた市民に周知する。				
事業の目的	福祉的活動分野を含め、様々な公益的な活動をしている市民活動団体のデータベースを作成し、高齢者の市民活動の活性化に寄与する。				
27年度	評価	市民活動サポートセンターHPや同センター発行の「市民活動ガイドブック2015」にて、市内で活動する341の市民活動団体の情報を公開した。			
	今後の取組	市民活動団体のデータベースに掲載する市民活動団体数の拡大を図るとともに、高齢者の市民活動への参加を呼びかけるなど、市民活動の活性化に向けた取り組みを推進する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	93	事務事業名	地域福祉活動支援事業	担当課	保健福祉課
事業の概要	地域福祉活動の拠点である地区ボランティアセンターについて、各地区の独自性の確保及び全体調整を図りながら、相談機能及び情報発信機能を拡充するほか、地区ボランティア講座の開催を支援し、地域福祉活動の担い手の育成を継続して実施します。また、各地区でのサロン活動の立ち上げを支援する。				
事業の目的	行政サービスの対象とならない地域の生活課題解決に向けた、住民の主体的参加を促進するための、人材育成や活動拠点等の基盤整備				
27年度	評価	茅ヶ崎市社会福祉協議会への事業委託を通じて、地区ボランティアセンター連絡会の開催(年2回)により地区ボランティアセンター相互の交流と情報交換を行い、活動の質的向上に取り組みました。また、地区ボランティア講座(各地区より延べ760名が参加)や地域福祉の担い手育成推進委員会(年5回)を開催し、技能の向上を図るとともに、新たな活動者の発掘と担い手の育成に努めた。			
	今後の取組	引き続き茅ヶ崎市社会福祉協議会と連携、協力し、地域福祉活動の拠点である地区ボランティアセンターの相談機能及び情報発信機能の拡充を支援するほか、地域福祉活動の担い手を育成するため、地区ボランティア講座等の開催を支援する。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	93	事務事業名	民生委員児童委員による支援	担当課	保健福祉課
事業の概要	行政と市民の架け橋となる民生委員児童委員の身近な見守りや相談などにより、高齢者の地域での生活を支援する。				
事業の目的	民生委員児童委員による地域での高齢者支援を進め、高齢者福祉の向上を図る。				
27年度	評価	民生委員児童委員による地域での高齢者支援を進めるため、民生委員児童委員の欠員の解消に努め、27年度は新たに5名の民生委員児童委員を委嘱することが出来ました。また3年に一度の在宅高齢者実態調査を実施することで、民生委員児童委員が担当する地域の高齢者の実態を把握することができ、地域での支援活動の向上が図られた。			
	今後の取組	28年度は3年に一度の一斉改選に向けて、1人でも多くの欠員を減らせるよう民生委員活動の意義ややりがいに係る周知を徹底する等の取組を進めます。また、通常の研修とは別に、新任民生委員に対する新人研修会を実施することで、民生委員児童委員の資質の向上を図り、より効果的な地域での高齢者支援を進める。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	93	事務事業名	民生委員児童委員と関係機関の連携強化	担当課	保健福祉課
事業の概要	市民のニーズの発見からサービスの提供・改善までを円滑に行うために、民生委員児童委員をはじめ社会福祉協議会等の関係機関との情報共有に努める。				
事業の目的	民生委員児童委員と関係機関との連携強化を図ることで、高齢者福祉の向上を図る。				
27年度	評価	27年度は四役や理事会、常任委員会へ合計22回関係職員が出席し、連携強化と情報共有を行いました。また、地区の定例会へ職員が出席することで、一般の民生委員児童委員とも連携強化を行っています。また、研修会では外部機関の講師を依頼することで、外部機関との連携強化についても取組を進めた。			
	今後の取組	28年度も引続き民児協の会議へ関係職員が出席し、連携の強化と情報共有を強化します。28年度は3年に一度の一斉改選の年にあたるため、新任の民生委員児童委員とも連携強化や情報共有が図られるよう取組を進めます。また研修会の講師を外部機関に依頼することで、外部機関とも引続き積極的な連携強化や情報共有を進める。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			